

おしゃべりサロン「相互塾」(第81回) <入場無料>

後援: 調布市教育委員会

特集『教育を考える』



老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

子どものかかえる問題

日時：平成18年10月30日(月) 午前10時~12時

場所：文化会館たづくり 10階 1002学習室

語り手：村上剛明さん 調布市教育相談所 主幹

最近、子どもをめぐる悲惨な事件が相次いでおります。
子どもが被害者である場合も、加害者になる場合もあります。
「うちの子に限って・・・」と思う親は多いのに……。
なにが子どもを追い詰めているのでしょうか？

私たちの相談所にも不登校、集団不適應や養育不安という問題を
抱えた親子さんが、相談に見えています。

親は、どのように子どもと向かい合っていけば良いのでしょうか？
難しい問題ですね。ひとりで苦しまないで、皆さんと一緒に考えて
みませんか？

かつて、市立中学校の部活動の指導者として、多くの子どもたち
に接してきた経験も交え、また、現在3人の男子の子育て善戦中
のお話もしてみたいと思っています。

【終了後懇親会(参加自由、実費千円前後)を行います】

今後も毎年、10月の例会は、「教育を考える」というテーマを取り上げま
す。何かお気づきのことがありましたら、ご提案ください。



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 483-9993)

E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)

☆特集「教育を考える」を毎年10月のテーマに定着させる

おしゃべりサロン「相互塾」を今年度から毎年、10月を特集「教育を考える」というテーマにして、例会を開催することにし、市民とともに重要な課題である「教育」について継続的に取り上げ行きたいと考えています。最近の子どもたちの置かれた広い意味での環境は、大きく変化しているように見えます。全国的には、校内暴力が増えているという文部科学省の調査もあり、その原因が、子どもたちがストレスや不満をため込んでいることと、ストレスの暴発を自制する力が弱いこととされている。この調布でも、不登校や養育不安などの悩みを持った親子さんが居られたり、学校選択制の導入などによる変化への対応など、取り組むべき課題は多いと思われます。学校とか家庭とか単独で済む問題ではなく、社会全体で考える問題のように思われます。「おしゃべりサロン『相互塾』」は、ソーシャル・ファミリーへの展開を目指しており、「数学おあそびサロン」では、コミュニティ・スクールへの展開も進めています。この10月の例会を、私たちの「教育を考える」活動の出発点とし、調布市教育委員会との協力関係を造り上げて、進めていく計画です。

☆「相互塾」これからの予定

	月日	曜日	テーマ(仮題)	語り手(敬称略)
第82回	11月27日	月	緑の循環から始まる住環境	内山信一(遠州屋材木店社長)
第83回	12月18日	〃	映画『マザーテレサ』を語る	千葉茂樹(日本映画学校理事教育局長)
第84回	1月29日	〃	防災とまちづくり	伊藤晴夫(調布災害時ボランティアコーディネーターの会代表)
第85回	2月26日	〃	キャラクター・元気が出る『だるチャン』	貴山圭子(だるチャンプロデュース代表)
第86回	3月26日	〃	鎖国下の朝鮮通信使が果たした歴史的役割	李進熙(和光大学名誉教授)

☆「企画ミーティング」に参加、大歓迎：「相互塾」のテーマの選択をはじめ、「午後のティーサロン」の企画や、「数学おあそびサロン」の展開策など議論し、様々なサロンづくりについて話し合っています。どなたでも出席OKです。調布を住み良い街にするために力を貸してください。会場は総合福祉センターの201会議室(確認お願い)で、午後7時より。開催日は、10月24日(火)、11月21日(火)、12月12日(火)です。飛び入りでも結構です。どうぞお越しください。

☆「数学おあそびサロン」：10月22日(日)【毎月第4日曜10時～】に飛田給の青少年交流館(81-1115)で開きます。中学・高校生で数学の解からなくて困っている人に応援をしたいと思っています。そして、好きになってくれることを願っています。気軽に誘ってください。一方、調布の2中学校にて週1回開催の「数学質問教室」などを通して数学の指導に協力しています。また、授業に入ってチーム・ティーチングに参加しています。コミュニティ・スクールへの展開も視野に入れ、賛同者を募っていき、数学を支援するグループの拡大を検討しています。

おしゃべりサロン「相互塾」、「午後のティーサロン」などの開催案内チラシを置いていただいている場所

各図書館(分館を含む)、総合福祉センター、社会福祉協議会、3公民館、各地域福祉センター、たづくり生涯学習情報コーナー、あくろす3階男女共同参画推進センター、あくろす2階市民活動支援センター、郷土博物館、武者小路実篤記念館、各児童館・学童クラブ、YWCA国領センター、子ども家庭支援センターすこやか、総合体育館、ちょうふだぞう、クッキングハウス、など

◇ NPO法人 調布まちづくりの会 (新入会歓迎)

〒182-0023 調布市染地 3-1-19 ハ-3-510

TEL&FAX : 0424-88-4022

ホームページ : <http://www.annie.ne.jp/~machikai/>



調布まちづくりの会 は「市民の手でまちづくりを」という思いから、その前身は1996年に発足しました。2000年4月には特定非営利活動法人として、新たにスタートし、「住み続けたい緑こつまれるまち調布」実現のため、調査研究や、提言、情報提供などを行い、だれでもが参加できる開かれた自主活動グループです。会員相互の交流はもとより市民との交流の一環として、シンポジウムやまち歩きなども行っています。